

令和6年8月15日

海運・船の役割について学ぼう！

～江差町の小学生がフェリーで奥尻へ体験航海！～

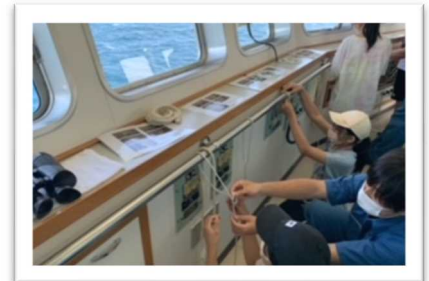
四方を海に囲まれた我が国は、物資輸送の多くを海上輸送に依存しており、海運は国民生活・経済を支える上で重要な役割を果たしています。しかし、これら海運を支える内航船員の高齢化が進んでおり、若年内航船員の確保が喫緊の課題となっています。

北海道運輸局では、小学生へ、海上輸送の重要性、地元産業とのつながりを学んでもらい、海運や船の役割に対する関心を高めることを目的としたフェリー体験航海を下記により開催します。

<奥尻航路体験航海 実施概要> (※荒天等により中止することがあります。)

- ◆日 時 令和6年8月19日(月) 9:00～17:10
- ◆場 所 ハートランドフェリー(株)「カランセ奥尻」船内、及び奥尻島(地熱発電所等見学)
- ◆対 象 江差町内の小学生(10名)

- 9:00 受付(江差町役場1階ギャラリー集合)
- 9:40～ 江差港出航(操舵室見学やロープワーク体験)
- 12:20～ 奥尻町で自然環境エネルギーの学習「地熱発電所見学」
- 15:00～ 奥尻港出航(運輸支局、船社による講話)
- 17:10 江差港到着(解散)



ロープワーク体験風景

- 主 催 江差町教育委員会
- 共 催 北海道運輸局函館運輸支局、北海道海事産業人材確保・育成推進協議会
ハートランドフェリー(株)
- 協 賛 公益財団法人日本海事広報協会
- 協 力 奥尻町・奥尻町教育委員会



※当日取材を希望される場合は、事前にご連絡をお願い致します。